

米国デュポン社、二酸化チタン顔料の価格改定を発表

米国デュポン社(本社:デラウエア州ウィルミントン、会長兼最高経営責任者:チャールズ・O・ホリデー・ジュニア)チタニウムテクノロジー事業部は、6月15日付けで二酸化チタン顔料の価格をトン当たり88ドルの値上げを米国で、150ドルの値上げを中東で発表いたしました。日本においては本年2月に値上げを発表いたしましたが、現在までに約20円の値上げで各ユーザーと決着し既に実行しております。

昨今、全世界的に石油化学基礎原料の価格が高騰しており、これに関連して当社の二酸化チタンの主原料、副原料、ならびに重油、天然ガス等のエネルギー、ユーティリティーのコストおよび、副生品処理コストも例外ではなく、過去にない急激な上昇となっており、製造原価に重大な影響を与えています。また、世界的に需給がタイトになっており、今回の価格改定により昨年に被害を受けたデリール工場の復旧対策、2010年稼働予定の中国工場を含めた設備投資を行い、より安定した製品供給体制の実現を図ります。

デュポンチタニウムテクノロジーは世界最大の酸化チタン顔料メーカーで、塗料、プラスチック、製紙等の業界に世界中で供給をしています。米国テネシー州、ミシシッピ州、デラウエア州および、メキシコ、台湾に塩素法の工場を持つとともに、ブラジルに表面処理工場、フロリダ州に鉱石工場を持っています。ブラジル、メキシコ、ベルギー、台湾、韓国、中国、日本に技術サービス拠点をもち、世界各地で迅速なサービスを展開しています。

1802年に創立されたデュポン社は、米国デラウエア州ウィルミントンに本社を置くサイエンス・カンパニーです。世界70カ国余りに拠点があり、エレクトロニクス、輸送、住宅・建築、通信、農業、栄養食品、安全・保護、アパレル分野で、科学の力を生かした持続可能なソリューションを創出し、世界中の人々の生活をより安全で豊かにする製品やサービスを提供しています。

#

この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
デュポン株式会社 チタニウムテクノロジー事業部 鈴木・北村
電話(03)5521-8400